

生徒シンポジウム 2017 第 11 議題「日本文化のミライ」

議長：西山 萌花(日本女子大学附属高等学校)

書記：桂 侑子(自修館中等教育学校)

① 「日本文化」といわれて想像するものを考えてもらった。

天ぷら、和食、和菓子、和服、ランドセル、歌舞伎、能、人形浄瑠璃、落語、柔道、剣道、茶道、華道、季節、節句、お祭り、こたつ、お風呂、寺、和紙、畳、コンビニなどがあがり、これらを大まかにグループ分けした。

② ①であげてもらったものに関して良い点をあげてもらった。

[食べ物]

- ・おいしい
- ・見た目が良い
- ・栄養バランスが良い

[衣]

- ・デザイン性が高い
- ・きっちりしている
- ・夏は涼しく冬は暖かく

[伝統芸能]

- ・表現の手段
- ・美しさ
- ・伝統
- ・やさしい

[お風呂、こたつ、盆栽]

- ・癒し

[季節、節句、お祭り]

- ・自然への感謝
- ・お祈り

[道]

- ・心
- ・落ち着く
- ・集中

[コンビニ]

- ・便利
- ・おもてなし

[寺]

- ・技術

- ・守り抜くすごさ
- ・やさしさ

[和紙、漆器、畳]

- ・器用さ
- ・頭の良さ
- ・美しさ
- ・繊細
- ・すごい

③ ②とは逆に課題をあげてもらった。

[食べ物]

- ・文化が違う形で伝わってきてしまっている。(ex. カリフォルニアロール)
- ・高い

[衣]

- ・高い(着物やランドセル)
- ・動きにくい
- ・手軽さがない
- ・現代風に変わってきている

[伝統芸能]

- ・知らない面白さが分からない
- ・難しい
- ・現代風にアレンジされてしまっている部分がある

[お風呂、こたつ、盆栽]

- ・お風呂、こたつ→事故の可能性
- ・盆栽→難しい
- ・盆栽→価値が分からない人が多い

[時節、節句、お祭り]

- ・お祭りは事件が起こりやすい

[道]

- ・分からない
- ・難しい
- ・人によっては身近じゃない
- ・道具が必要
- ・高い

[コンビニ]

- ・ブラック

[寺]

- ・難しいイメージがある

・詳しい人が少ない

[和紙、漆器、畳]

・作る人が減っている

④ ②、③を踏まえてどうしていけば良いか。

どの分野にも多かった「難しい」という課題に関して。

難しい、分かりにくい

↓

文化が違う形で伝わってきている、語弊がある

↓

用途が分からない

↓

作る人が減っている、伝える人が減ってきている

この最終地点を改善すればもとの「難しい」という課題は改善されるのでは？

◎しかし、消えつつあるものを残しておく理由とは？

→誰かが必要としてきたから残っている。

海外で人気がある。

⑤ まとめ

11 班の参加者の中で日本文化、日本史に詳しい人がいて難しいテーマながらもとても盛り上がった。日本文化は難しいイメージがあるが、簡単に考えれば、そして中身を知ることが出来ればとても面白いものであることを学んだ。④を踏まえ、私たちは日本文化を「難しい」で片付けて近寄りがたいものにするのではなく、簡単に考えて面白く知っていくべきだということが分かった。